



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月9日

東

上場会社名 朝日放送グループホールディングス株式会社 上場取引所
コード番号 9405 URL https://corp.asahi.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 沖中 進
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理局長 (氏名) 熊田 容子 (TEL) 06(6458)5321
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	19,552	△3.4	△935	—	△747	—	△533	—
2024年3月期第1四半期	20,238	3.2	△734	—	△598	—	△428	—

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 △958百万円(—%) 2024年3月期第1四半期 1,328百万円(464.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	△12.77	—
2024年3月期第1四半期	△10.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	121,815	74,892	59.0
2024年3月期	123,225	76,153	59.3

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 71,845百万円 2024年3月期 73,022百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	91,000	0.6	2,200	164.2	2,300	218.1	1,500	—	35.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1社(社名) 株式会社Eim
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	41,833,000株	2024年3月期	41,833,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	158,521株	2024年3月期	58,521株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	41,749,479株	2024年3月期1Q	41,731,791株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2024年4月1日から2024年6月30日まで)の日本経済は、雇用や所得環境の改善に伴い、景気に緩やかな回復がみられました。しかしながら、物価上昇、中東地域をめぐる情勢や海外景気の下振れリスク等により、先行き不透明な状況が続いております。

このような経済状況の中、当社グループが主力事業を展開する放送・コンテンツ事業においては減収となりましたが、ライフスタイル事業は増収となりました。この結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は195億5千2百万円となり、前年同期に比べて6億8千6百万円(△3.4%)の減収となりました。

費用面では売上原価が139億3千3百万円で、前年同期に比べて4億8千7百万円(△3.4%)減少しました。販売費及び一般管理費は65億5千4百万円となり、2百万円(0.0%)増加しました。この結果、9億3千5百万円の営業損失(前年同期は営業損失7億3千4百万円)となり、経常損失は7億4千7百万円(前年同期は経常損失5億9千8百万円)となりました。以上の結果、税金等調整前四半期純損失は7億4千7百万円(前年同期は税金等調整前四半期純損失5億4千4百万円)となり、親会社株主に帰属する四半期純損失は5億3千3百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失4億2千8百万円)となりました。

セグメントごとの経営成績は、以下のとおりです。

[放送・コンテンツ事業]

放送・コンテンツ事業の売上高は162億6千8百万円となり、前年同期に比べ7億6千3百万円(△4.5%)の減収となりました。主力のテレビスポット収入等が減少したほか、イベントの企画運営において大型案件が少なかったことやアニメ関連の収入が減少したこと等により減収となりました。減収に伴い営業費用も3.5%減少しました。この結果、8億4千6百万円の営業損失(前年同期は営業損失5億6千5百万円)となりました。

[ライフスタイル事業]

ライフスタイル事業の売上高は32億8千3百万円となり、前年同期に比べて7千6百万円(2.4%)の増収となりました。前期に落ち込んだテレビ通販収入が回復したほか、連結子会社の新規取得による増収が主な要因です。営業費用は1.6%減少しました。この結果、6千万円の営業利益(前年同期は営業損失6千3百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末に比べて14億9百万円減少し、1,218億1千5百万円となりました。建物及び構築物や土地が増加した一方で受取手形、売掛金及び契約資産や現金及び預金が減少したこと等によるものです。

(負債)

負債合計は前連結会計年度末に比べて1億4千9百万円減少し、469億2千3百万円となりました。長期借入金が増加した一方で、未払金等が減少したこと等によるものです。

(純資産)

純資産合計は前連結会計年度末に比べて12億6千万円減少し、748億9千2百万円となりました。配当の支払い及び親会社株主に帰属する四半期純損失の計上により利益剰余金が減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は想定範囲内で推移しているため、通期連結業績につきましては、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益とも前回発表予想のとおりとしております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,353	22,488
受取手形、売掛金及び契約資産	14,088	12,077
有価証券	1,200	1,200
棚卸資産	1,988	2,329
未収還付法人税等	277	288
その他	3,676	3,819
貸倒引当金	△191	△193
流動資産合計	45,393	42,009
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	17,115	17,934
土地	15,941	16,753
その他（純額）	8,702	8,666
有形固定資産合計	41,759	43,354
無形固定資産		
ソフトウェア	1,631	1,554
ソフトウェア仮勘定	3	6
のれん	532	721
その他	124	135
無形固定資産合計	2,292	2,417
投資その他の資産		
投資有価証券	19,293	19,031
退職給付に係る資産	2,651	2,788
その他	11,933	12,320
貸倒引当金	△115	△119
投資その他の資産合計	33,763	34,020
固定資産合計	77,815	79,792
繰延資産		
社債発行費	16	13
繰延資産合計	16	13
資産合計	123,225	121,815

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	172	195
1年内返済予定の長期借入金	484	513
1年内償還予定の社債	5,000	5,000
未払金	8,631	7,427
未払法人税等	356	30
引当金	50	638
その他	7,970	7,243
流動負債合計	22,665	21,049
固定負債		
長期借入金	3,415	4,860
社債	5,000	5,000
退職給付に係る負債	6,789	6,816
資産除去債務	1,473	1,474
その他	7,727	7,722
固定負債合計	24,406	25,873
負債合計	47,072	46,923
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,299	5,299
資本剰余金	6,000	6,020
利益剰余金	53,764	52,980
自己株式	△36	△102
株主資本合計	65,028	64,198
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,623	3,406
為替換算調整勘定	△83	△83
退職給付に係る調整累計額	4,453	4,322
その他の包括利益累計額合計	7,994	7,646
新株予約権	8	2
非支配株主持分	3,121	3,045
純資産合計	76,153	74,892
負債純資産合計	123,225	121,815

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
売上高	20,238	19,552
売上原価	14,421	13,933
売上総利益	5,817	5,618
販売費及び一般管理費	6,551	6,554
営業損失(△)	△734	△935
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	104	121
補助金収入	30	11
持分法による投資利益	—	9
その他	38	82
営業外収益合計	174	226
営業外費用		
支払利息	8	8
持分法による投資損失	6	—
固定資産処分損	9	2
貸倒引当金繰入額	5	6
その他	9	19
営業外費用合計	39	37
経常損失(△)	△598	△747
特別利益		
投資有価証券売却益	54	—
特別利益合計	54	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△544	△747
法人税等	△104	△137
四半期純損失(△)	△439	△609
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△10	△76
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△428	△533

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純損失(△)	△439	△609
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,755	△218
為替換算調整勘定	△0	—
退職給付に係る調整額	12	△130
その他の包括利益合計	1,768	△348
四半期包括利益	1,328	△958
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	725	△880
非支配株主に係る四半期包括利益	603	△78

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1、2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	放送・コンテンツ事業	ライフスタイル事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	17,031	3,207	20,238	—	20,238
セグメント間の 内部売上高又は振替高	299	38	338	△338	—
計	17,331	3,246	20,577	△338	20,238
セグメント損失(△)	△565	△63	△628	△105	△734

(注)1 セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額△338百万円は、セグメント間の取引消去金額であります。

2 セグメント損失(△)の調整額△105百万円は、セグメント間取引消去△1百万円及び報告セグメントに帰属しない新規の事業・市場開拓等にかかる費用△104百万円であります。

3 セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失であります。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1、2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	放送・コンテンツ事業	ライフスタイル事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	16,268	3,283	19,552	—	19,552
セグメント間の 内部売上高又は振替高	158	33	191	△191	—
計	16,426	3,316	19,743	△191	19,552
セグメント利益又は損失 (△)	△846	60	△785	△150	△935

(注)1 セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額△191百万円は、セグメント間の取引消去金額であります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△150百万円は、セグメント間取引消去6百万円及び報告セグメントに帰属しない新規の事業・市場開拓等にかかる費用△157百万円であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失であります。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	916百万円	863百万円
のれんの償却額	30百万円	25百万円